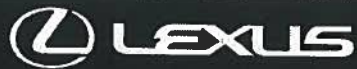


# Mudguard Installation Instructions.



## マッドガード

## 取付要領書

### 品番

品番

08414-50030

### 構成部品

No.	品名	個数
①	フロントマッドガードRH	1
②	フロントマッドガードLH	1
③	リヤマッドガードRH	1
④	リヤマッドガードLH	1
⑤	スクリュー (M6×17mm)	2
⑥	スクリュー (M5×20mm)	10
⑦	スプリングナット (M5)	8
⑧	スクリュー (M6×30mm)	2
⑨	ナット (スペーサー)	2

※本製品の取り付けには、別品番のプライマーが必要です。必ずプライマーを使用してください

品名	品番
Primer	PACプライマー N-200 (接着強化剤)
	08867-00220

### 補給部品

### Hardware needed

品番	品名	構成部品
08414-50031	マッドガード フロントRH	①・⑤・⑥×2・⑦ Front RH
08414-50032	マッドガード フロントLH	②・⑤・⑥×2・⑦ Front LH
08414-50035	マッドガード リヤRH	③・⑥×3・⑦×3・⑧・⑨ Rear RH
08414-50036	マッドガード リヤLH	④・⑥×3・⑦×3・⑧・⑨ Rear LH

# General Instructions ? / Warnings ?

## 取り付け上の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています

**△ 注意** ……注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがあることを記載しています

**物アドバイス** ……スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています

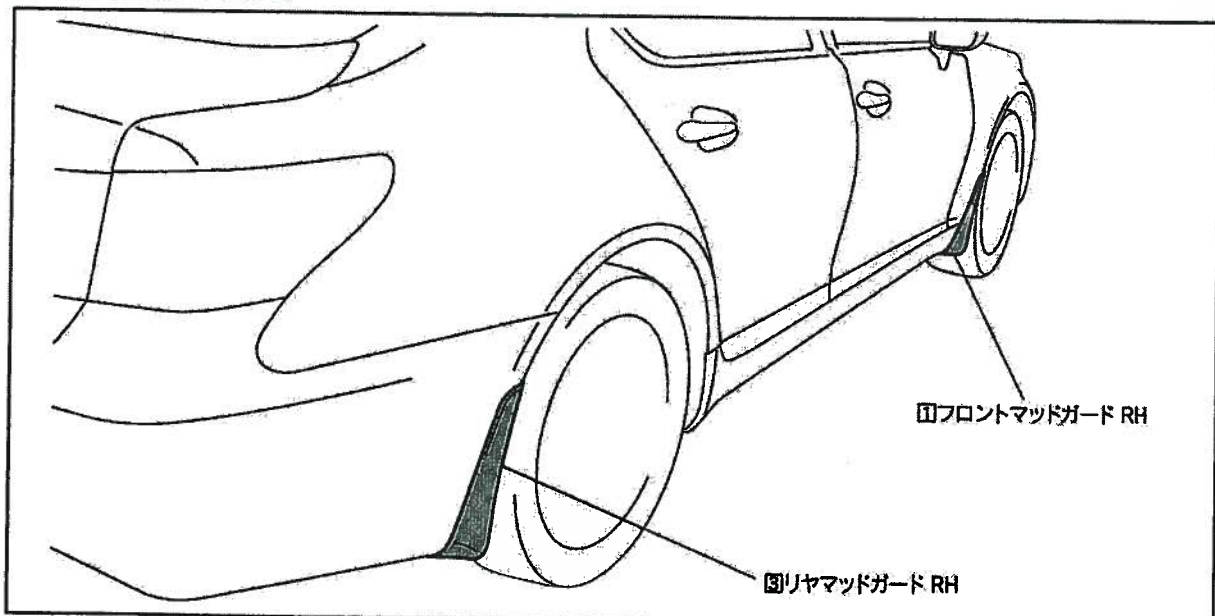
1. 車両部品の取りはずしに際して、クリップ等の紛失や混乱がないように部品毎に整理して、復元する際、間違えないよう配慮してください。
2. 本書で指示した以外の車両部品を取りはずさないでください。
3. 車両部品の脱着およびマッドガード取り付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取り付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
4. 製品を一度貼り付けてから剥がしますと、接着力が低下しますので圧着後は剥がさないでください。
5. より強固な接着力を促進するため、取り付け後20分以内は洗車しないでください。

Nothing  
Too  
Important

## 取り付けに必要な工具等

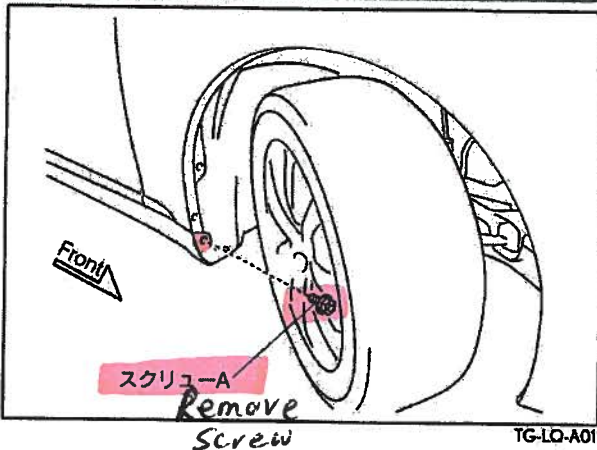
- ・一般工具、クリップリムーバー、六角レンチ (4mm)、ケガキ針、電動ドリル (φ3、φ6)、ヤスリ、保護シート、マスキングテープ、ガムテープ、ホワイトマーカー、ニッパー、スケール、ホワイトガソリン、ウエス

## 取り付け概要



TG-LQ-001

## フロントマッドガードの取り付け



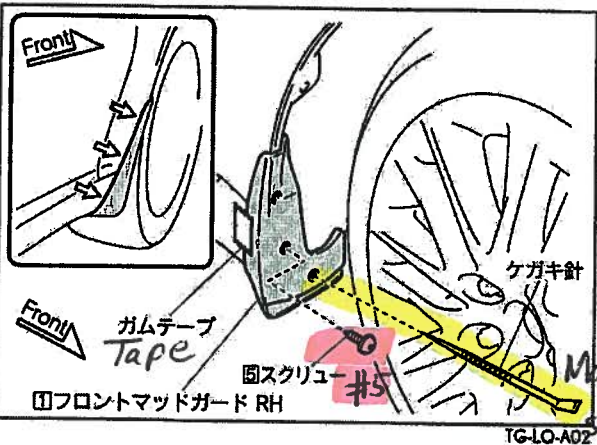
本書はRH側の取り付け作業要領を示しますが、LH側も同様の手順で作業を行ってください。

### 車両部品の取り外し

スクリユー A (1本) を取りはずす。

#### アドバイス

1. ハンドルを一杯に切り、タイヤとの空間を広げておくことで作業を容易に行えます。
2. 取りはずしたスクリユー A (2本) は再使用しません。(LH側含む)



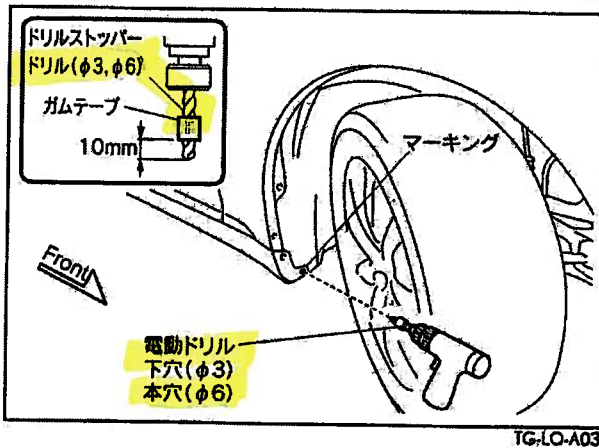
### ロッカーモールの穴開け

1. フロントマッドガード RH を車両に組み付け、スクリユーで仮止めする。
2. フロントマッドガード RH を車両に押し付けるようにし、ガムテープで仮固定する。

#### アドバイス

ガムテープで仮固定する際、フロントマッドガード RH を車両前方より押さえ、図中の矢印方向から見て、ボデーとの隙がないことを確認してから仮固定してください。

3. 図に示すフロントマッドガード RH の穴中心に、ケガキ針でマーキングをする。
4. フロントマッドガード RH を車両から取りはずす。



5. 図に従い、電動ドリル (φ3, φ6) にストップ (ガムテープ) をセットする。
6. マーキング (1箇所) に、電動ドリルで下穴 φ3 を開ける。
7. 下穴 φ3 (1箇所) に、電動ドリルで本穴 φ6 を開ける。
8. 穴開け箇所のバリを取り除く。

#### 注意

1. 電動ドリルは、穴開け面に対して垂直に当ててください。
2. 電動ドリルで他の車両部品を傷付けられないよう充分注意してください。

### フロントマッドガードの取り付け

1. スプリングナットをロッカーモールに開けた φ6 穴に合わせ、取り付ける。

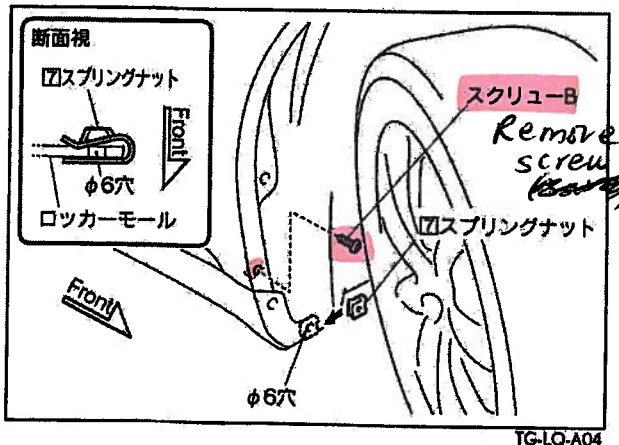
#### 注意

スプリングナットは、取り付け向きに注意してください。

2. スクリユー B (1本) を取りはずす。

#### アドバイス

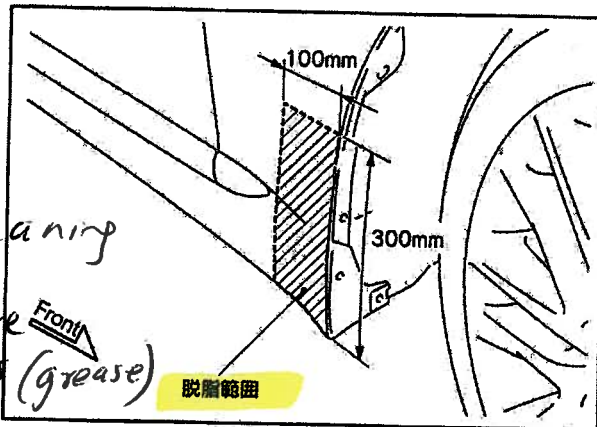
取りはずしたスクリユー B (2本) は再使用しません。(LH側含む)



TG-LO-A04

drill bit  
(φ3, φ6)  
drill stop  
@ 10mm

cleaning  
to  
remove  
lipids  
(grease)



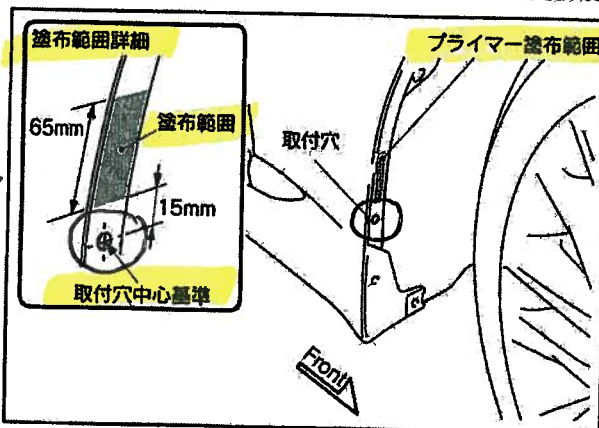
TG-LQ-A06

3. 図中斜線で示す脱脂範囲を、ホワイトガソリンで脱脂する。

**△ 注意**

ホワイトガソリンを使用する際は、火気に充分注意してください。

clean shaded area with primer? (solvent to degrease)



TG-LQ-A09

プライマー開封前に、必ず下記のプライマー使用要領を読んでください。

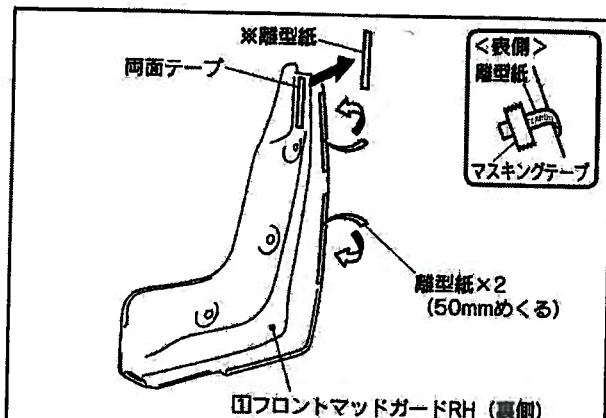
4. プライマーをフロントフェンダーのプライマー塗布範囲 (図中アミ掛け部) に塗布する。

**△ 注意**

1. プライマー塗布範囲 (図中アミ掛け部) からはみ出さないように塗布してください。
2. プライマーを塗布しすぎないように注意してください。

**プライマー使用要領**

1. 必ずプライマー塗布前に、塗布部の油や汚れ等を取り除いてください。
2. プライマーは、必ず2回塗りをしてください。
3. 乾燥 (約3分、指につかない程度) してから取り付け作業を行ってください。
4. プライマー塗布作業は換気のよい所で行ってください。
5. 指定箇所以外には使用しないでください。
6. 火気のある所では、絶対に使用しないでください。
7. 有機溶剤が使用されています。故意に吸引しないでください。
8. プライマーが顔や手に付着した場合は早めに洗剤にて洗い流してください。
9. プライマーの袋に記載されている内容を充分読んでから作業してください。

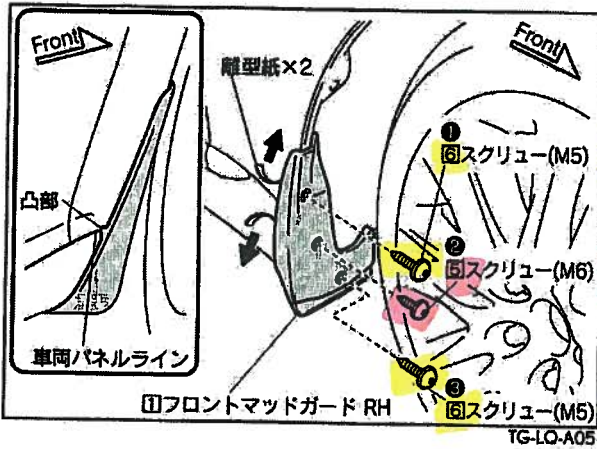


TG-LQ-A07

5. ①フロントマッドガードRH裏の図中※で示す離型紙 (1箇所) を剥がす。(図中➡部)
6. ①フロントマッドガードRH裏の離型紙の端末 (2箇所) を50mm程度めくり、表側へ折り曲げてマスキングテープで固定する。(図中↻部)

**△ 注意**

傷付き防止の為、保護シートの上で作業を行ってください。



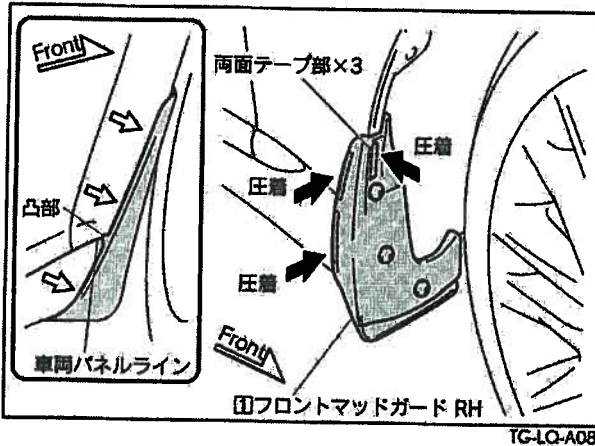
7. 図を参考に、車両パネルラインと ① フロントマッドガード RH 凸部の形状を合わせ、ボデー及び車両パネルラインとの間に隙が出来ないように ⑤ スクリュー (1 本) 及び ⑥ スクリュー (2 本) で ④ ③ ② の順に本締めする。

**△ 注意**

スクリューのサイズをよく確認してから、作業を行ってください。

**👉 アドバイス**

ボデーとの隙がないことを確認してから、本締めしてください。



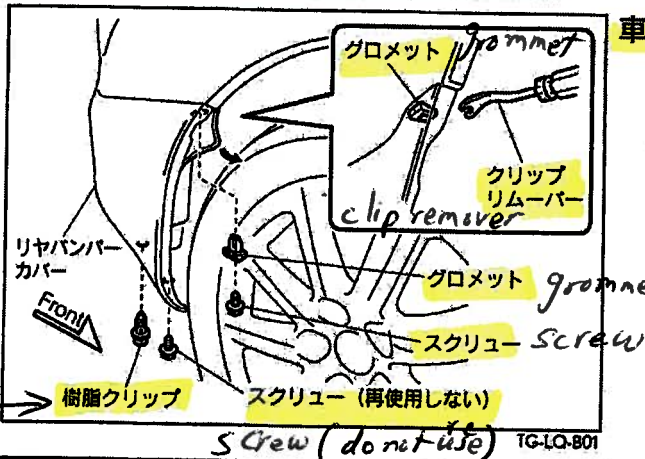
8. マスキングテープで仮止めた脱型紙の端末 (2箇所) を矢印方向にめくる。

9. 図を参考に、車両パネルラインと ① フロントマッドガード RH 凸部の形状を合わせ、ボデー及び車両パネルラインとの間に隙が出来ないように両面テープ部 (3 箇所) を 49N (5kgf) 以上で圧着する。

**👉 アドバイス**

図中の矢印⇨方向から見て、ボデーとの隙がないことを確認してください。

**リヤマッドガードの取り付け**

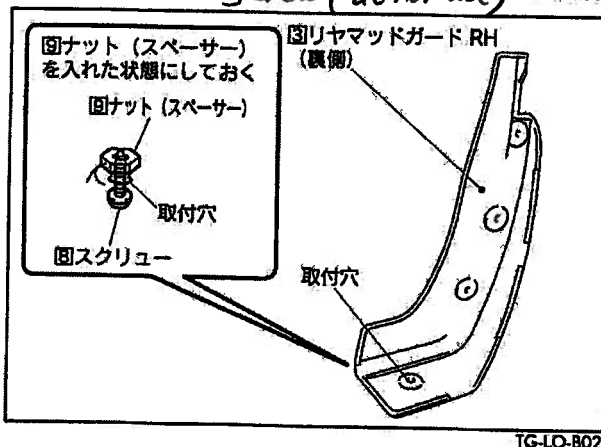


**車両部品の取り外し**

1. リヤバンパーカバー下部の樹脂クリップ (1 本) およびスクリーン (1 本) を取りはずす。
2. リヤバンパーカバーアーチ部のスクリーン (1 本) およびグロメット (1 個) を取りはずす。

**👉 アドバイス**

1. グロメットは、クリップリムーバーを使用して取りはずしてください。
2. 取りはずした樹脂クリップ (2 本)、スクリーン (2 本) およびグロメット (2 個) は、再使用しますので、紛失しないよう注意してください。(LH 側含む)



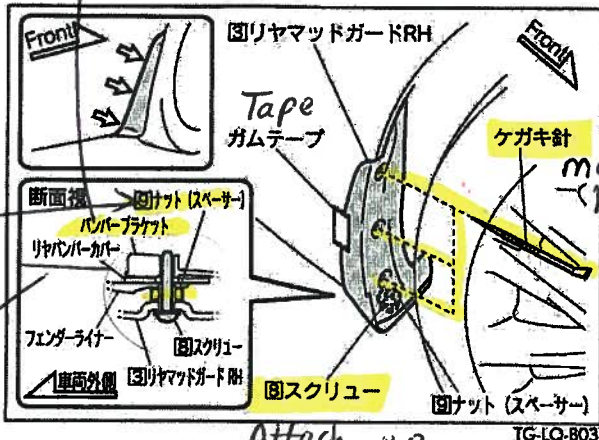
**リヤバンパーカバーの穴開け**

1. 図に従い、① リヤマッドガード RH 下部の取り付け穴に、② スクリュー (1 本) を差し込んで、③ ナット (スペーサー) (1 個) を入れた状態にする。

**△ 注意**

傷付き防止の為、保護シートの上で作業を行ってください。

bumper bracket



nut (spacer)

rear bumper cover.

Attach #8 (Screw in)

TG-LQ-803

2. 図中の断面視を参考にして、図 リヤマッドガード RH を車両に組み付け、図 スクリュー (1 本) および 図 ナット (スペーサー) (1 個) で仮締めする。

アドバイス

バンパーブラケット、リヤバンパーカバーおよびフェンダーライナーの取り付け穴を合わせ、図 スクリューで仮止めしてください。

3. 図 リヤマッドガード RH をリヤバンパーカバーの形状に合わせて位置決めし、ガムテープで仮固定する。

アドバイス

ガムテープで仮固定する際、図 リヤマッドガード RH を車両前方より押さえて、図中の矢印方向から見て、ボデーとの隙がないことを確認してから仮固定してください。

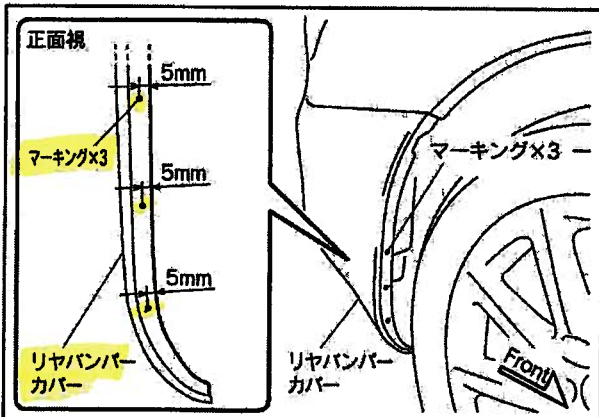
4. 図 リヤマッドガード RH の穴 (3 箇所) 中心に、ケガキ針でマーキングをする。

5. 図 リヤマッドガード RH を車両から取りはずす。

6. 図を参考に作業 4. のマーキング位置が、リヤバンパーカバーの端末より 5mm の位置にあるか確認する。

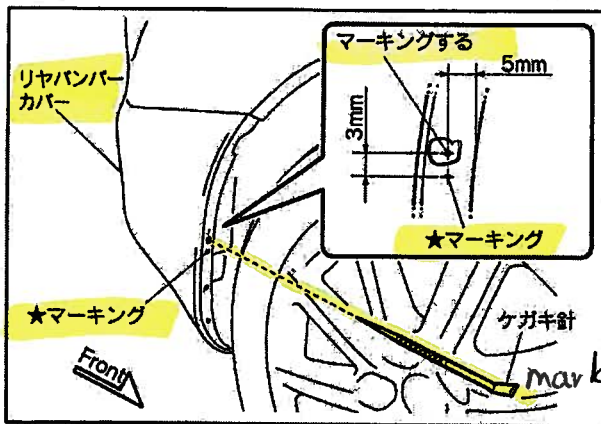
アドバイス

マーキングがリヤバンパーカバー端末より 5mm の位置にない場合、端末より 5mm の位置に、ケガキ針でマーキングしてください。

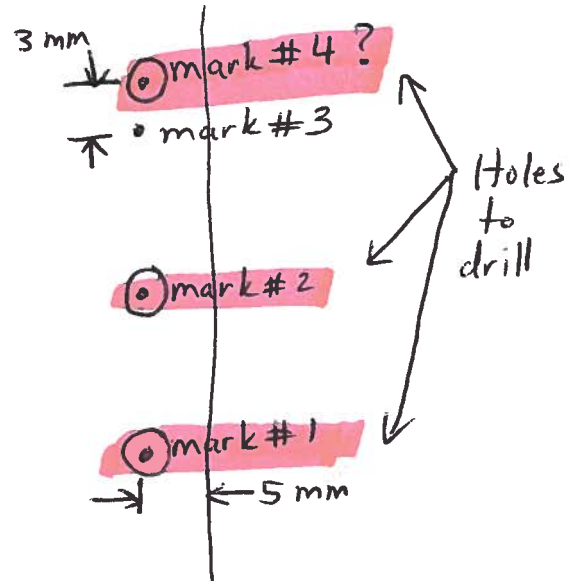


rear bumper cover

TG-LQ-B13

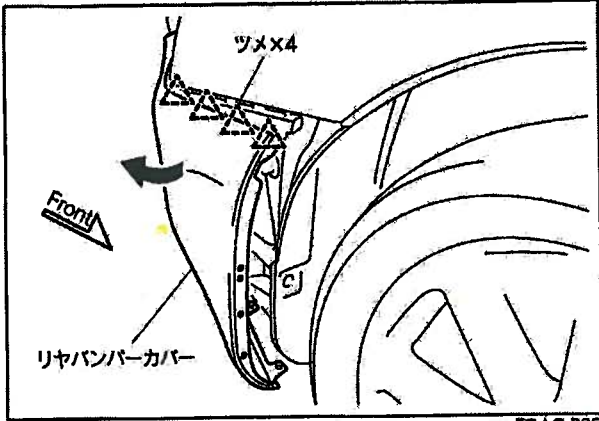


7. 図中★で示すマーキングから、さらに 3mm 上側の位置に、ケガキ針でマーキングをする。



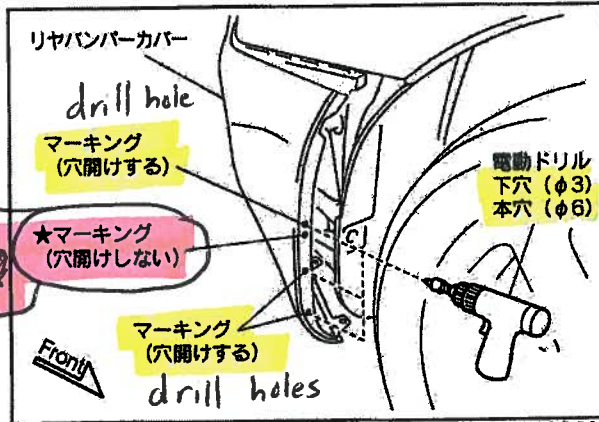
# Remove (detach) panel from

4 clips



TG-LO-805

8. 図に従い、リヤバンパーカバーのツメ (4箇所) の嵌合をはずし、車両外側に引き出す。



TG-LO-806

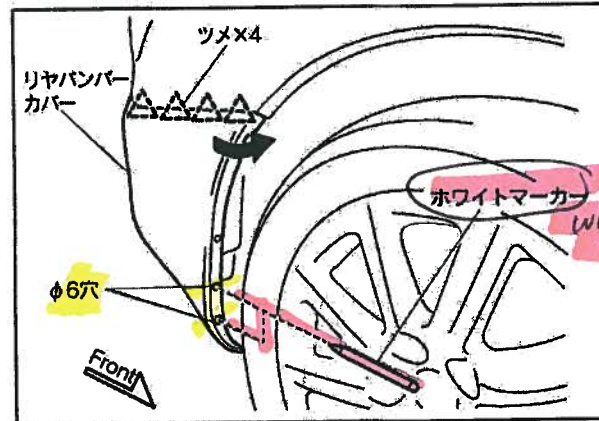
- 9. マーキング (3箇所) に、電動ドリルで下穴 φ3 を開ける。
- 10. 下穴 φ3 (3箇所) に、電動ドリルで本穴 φ6 を開ける。
- 11. 穴開け箇所のバリを取り除く。

### 注意

1. 図中★で示すマーキング (1箇所) には、穴を開けないでください。
2. 電動ドリルは、穴開け面に対して垂直に当ててください。
3. 電動ドリルで他の車両部品を傷つけないよう充分注意してください。

don't drill \* hrs.  
drill @ 90° angle

No drilling

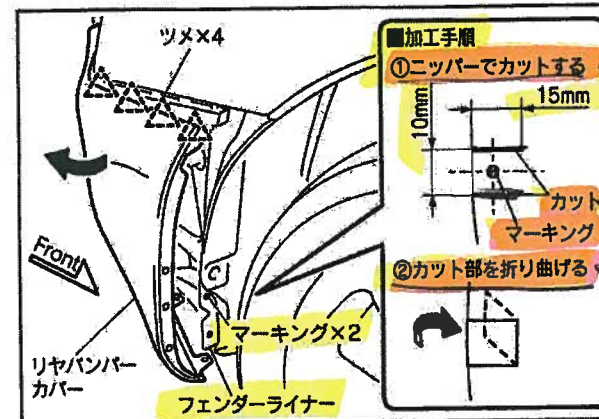


TG-LO-812

- 12. 引き出したリヤバンパーカバーのツメ (4箇所) を嵌合させて復元する。
- 13. 図に示すφ6穴 (2箇所) の中心に、ホワイトマーカーでフェンダーライナーにマーキングする。

Reattach panel.

Mark with pencil/marker on liner white fender



TG-LO-814

- 14. リヤバンパーカバーのツメ (4箇所) の嵌合をはずし、車両外側に引き出す。
- 15. マーキング (2箇所) を基準に図中の加工手順で作業を行う。

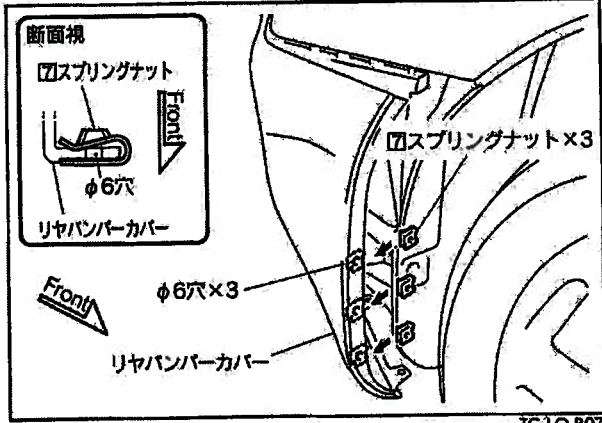
Detach panel again

use pliers (with sharp edge)

fold (cut segment)

Make slits in the liner around mark and fold

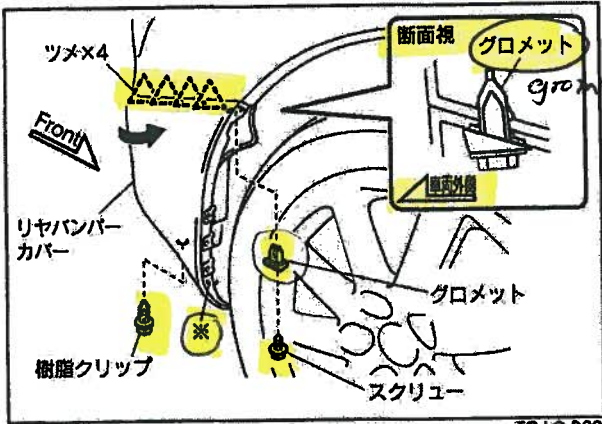
## リヤマッドガードの取り付け



- ⑦スプリングナット(3個)をリヤバンパーカバーに開けたφ6穴(3箇所)に合わせ、取り付ける。

### △ 注意

⑦スプリングナットは、取り付け向きに注意してください。



- 引き出したリヤバンパーカバーのツメ(4箇所)を嵌合させて復元する。
- 取りはずした樹脂クリップ(1本)、スクリュー(1本)およびグロメット(1個)を復元する。

Reattach panel @ 4 clips and two screws?

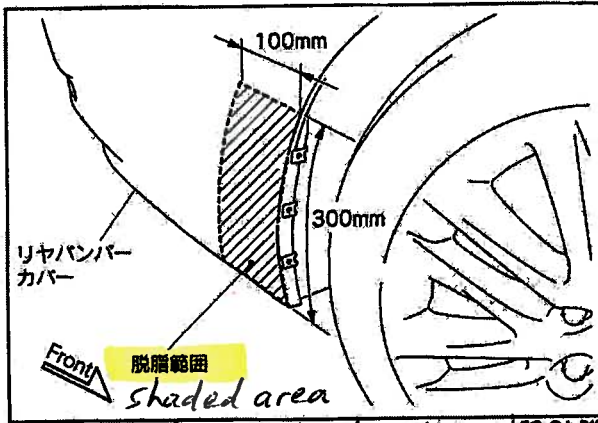
### △ 注意

グロメットは、取り付け向きに注意して復元してください。

### ★アドバイス

図中※で示す穴は、③リヤマッドガードRHを固定する際に使用します。

for attach mud guard

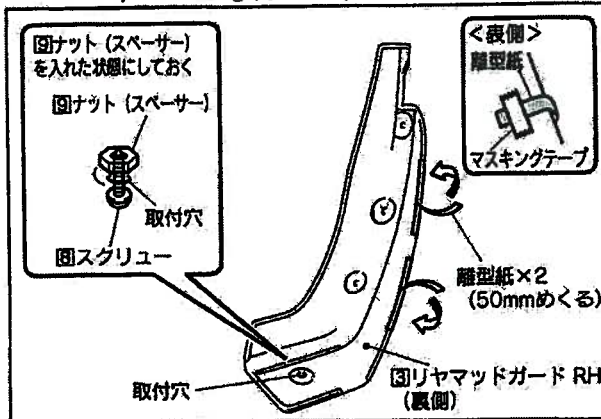


- 図中斜線で示す脱脂範囲を、ホワイトガソリンで脱脂する。

clean area  
 a primer

### △ 注意

ホワイトガソリンを使用する際は、火気に充分注意してください。



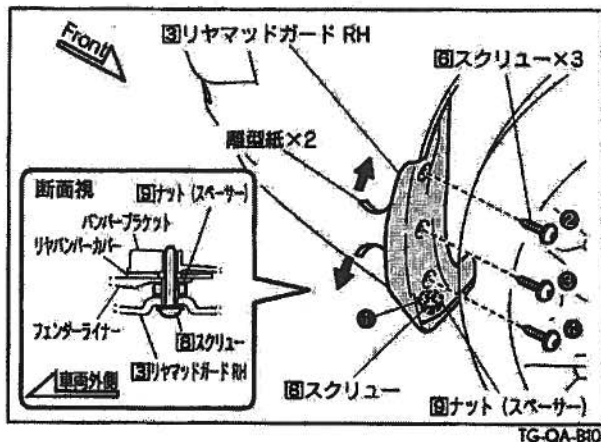
- 図に従い、⑧リヤマッドガードRH下部の取り付け穴に、⑧スクリュー(1本)を差し込んで、⑧ナット(スペーサー)(1個)を入れた状態にする。

- ⑧リヤマッドガードRH裏の離型紙の端末(2箇所)を50mm程度めくり、表側へ折り曲げてマスキングテープで固定する。

### △ 注意

傷付き防止の為、保護シートの上で作業を行ってください。





7. 図中の断面視を参考にして、**③** リヤマッドガード RH を車両に組み付け、**④** スクリユー (3本) および **⑤** スクリユー (1本) を図中**①**~**②**の順に本締めする。

### アドバイス

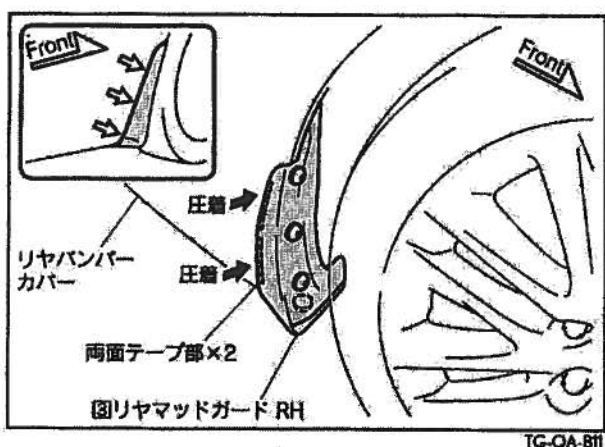
1. バンパーブラケット、リヤバンパーカバーおよびフェンダーライナーの取り付け穴を合わせ、**④** スクリユーで固定してください。
2. スクリユーの締め付けは、**③** リヤマッドガード RH とリヤバンパーカバーとの間に、隙が出来ないように押さえ付けながら行ってください。

8. マスキングテープで仮止めした離型紙の端末 (2箇所) を矢印方向にめくる。

9. 両面テープ部 (2箇所) を 49N (5kgf) 以上でリヤバンパーカバーと **③** リヤマッドガード RH と隙間がないように圧着する。

### アドバイス

図中の矢印⇒方向から見て、ボデーとの隙がないことを確認してください。



## 取り付け完了後の点検

1. マッドガードがスクリユー等にて、車両に確実に固定されているか点検してください。
2. 取り付け後、マッドガードおよび車両部品に傷を付けていないか点検してください。